

09

全米賞
受賞
プログラム

毎日の喧騒から離れて、自分の中でのゴルフ、五感をすませ耳をすませ、心の窓に映る心の風景に向けてスイングしてみてもうですか。

五感を楽しみ、自身の内蔵のささやきに耳を傾けることができます。

ラウンド・レッスンは、コース環境、対象に対してあなた自身が理にかなったベストな選択、ベストな心の状況を感じることが目的です。

コースで私達の心の中に起こることは、全て私達の体が置かれている時間と空間に関わっています。コーチと、レッスンに参加していただいているあなたは、同じ種の生命体としての人間であり、同じゴルフの理論という「本質」を介してレッスンに参加しています。

外面的な面から同じような状況、同じ環境、同じ対象で、私達がとるべき行動は形式的に変わりはありません。

ラウンド・レッスンは皆さんがそのような空間で、そのような判断を生み出すときの心の状態も形式的に類似した心の状態が生まれてくる・・・と推測することは理にかなっていると考えます。

- 大きな違いは・・・①練習と同じように、スイングという身体の動きに焦点を合わせた心の状態か？
②ボールへの評価：飛び、バーディ、ボギーといったスイングもしていないのに評価が先行する心の状態か・・・の違いでしょう。

GAJのラウンド・レッスンは、大切な時間を費やして練習してきたスイングという身体の動きに「心の状態」を定めます。

あなたという1つの身体と、1つの心と、1つの脳を持ったあなたがスイングする。正確には／理論という「本質」を4つの要素にまとめた動きを、4つのルーティーンで表現する／というシンプルな考えのものです。「心」は4つの要素を4つのルーティーンで、あなた自身が表現することに集中することです。結果の評価はその「あと」に生じるものです。決してスイングの前に生じるものではありません。

皆さんに指摘したスイングに関する注意点は、個人として傾性的（同じようなポイントを何度も注意される）でしょう。それは4つの要素のうち弱い部分です。4つのチェーンの弱い部分は、スイング中にあなたのスイングに影響します。弱い部分を強化するのも練習、注意という意識を強化するのも練習です。良い結果は良い意識を育み、あなたに進歩・向上に心を向けさせます。失敗と成功、この繰り返しは進歩・向上への心の栄養です。

ラウンド・レッスンという環境での体験、経験は、基礎的な原則という「本質」の大切さを認識させ、意識という集中心の重要性を示してくれるもう一人の良きパートナーであるはずで、GAJでは、皆様に手渡しました法則と原則のテキストは、あなたのスイングの「正誤表」です。練習でもコースでも「正誤表」を携えてプレーの向上に精進してください。良い結果は良い意識を育みます。良い経験の認識もあなたに意識をさずけます。

今年のラウンド・レッスン／夏の集中レッスン／にご参加下さいまして、ありがとうございました。

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
9 SEPTEMBER						
4	5 らうんど	6	7 百合	8	9	10 百合
11	12	13	14 百合	15	16 らうんど	17 百合
18	19	20	21 百合	22	23	24 百合
25	26	27	28 百合	29 らうんど	30	

Memo

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
10 OCTOBER						
2	3	4	5 百合	6	7 らうんど	8 百合
9	10	11 らうんど	12 百合	13	14	15 百合
16	17	18	19 百合	20 らうんど	21	22
23 30	24 31 らうんど	25	26 百合	27	28	29 百合

Memo